

# BACH

水戸芸術館  
ART TOWER MITO

鈴木優人  
プロデュース

チェンバロ

## J.S. バッハを とりまく音楽の シリーズ

### 第1回

#### 「イタリア vs フランス」

J.S. バッハ：イタリア協奏曲 ヘ長調 BWV 971

クープラン：組曲 ニ短調 より

ラモー：組曲 ト長調 より

フレスコバルディ：トッカータ集 より

J.S. バッハ：フランス風序曲 ロ短調

BWV 831

Masato Suzuki

Harpsichord and Talk

鈴木優人

(チェンバロとトーク)

2024

10/13 (日) 14:30開場 | 15:00開演

水戸芸術館コンサートホールATM

料金[全席指定] 一般4,000円/U-25(25歳以下)1,500円

※U-25チケットの取り扱いの水戸芸術館のみ

主催 | 公益財団法人 水戸市芸術振興財団

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



チケット発売 | 7/27 (土)

先行予約

財団運営維持会員：7/23(火)

※電話・WEB予約のみ

水戸芸術館メンバーズ：7/24(水)

※会員先行予約がありますので、一般発売日の時点で水戸芸術館  
取り扱い分が終了している場合があります。

©Marco Borggreve



# 鈴木優人プロデュースによる新シリーズが始動 独自の切り口でJ.S. バッハのチェンバロ作品に迫る

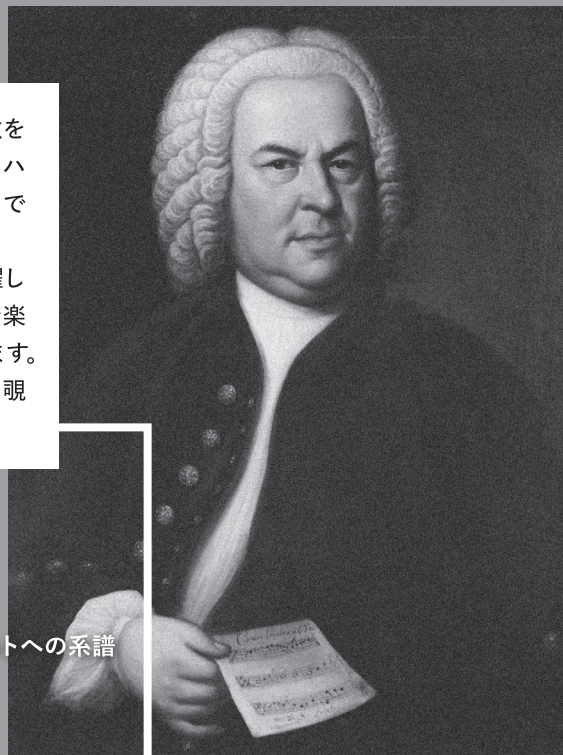
指揮、作曲、プロデューサー業など八面六臂の活躍で私たちにつねに新しい刺激を与え続けている音楽家、鈴木優人。その鈴木優人が自身の原点でもあるJ.S. バッハ(1685～1750)のチェンバロ作品に立ち返ると同時に、かつてなかった新鮮な切り口でJ.S. バッハの真髄に迫るシリーズ企画をプロデュースし、自ら出演します。

第1回のテーマは「イタリア vs フランス」。J.S. バッハと同じバロック時代に活躍したイタリアおよびフランスの作曲家の作品を交えながら、ヨーロッパ各地の多様な音楽を驚異的な手法で集約したJ.S. バッハの奇才ぶりを鈴木優人が明らかにしていきます。音楽におけるイタリア派とフランス派が真っ向から対立した“ブフォン論争”の兆しも覗くことができそうです。どうぞお楽しみに。

## 鈴木優人(チェンバロ)プロデュース J.S. バッハをとりまく音楽のシリーズ(全4回)

鈴木優人が独自の切り口でJ.S. バッハのチェンバロ作品を取り上げる全4回のシリーズ企画。バロック、古典派、ロマン派、近現代の各時代におけるJ.S. バッハをとりまく音楽を交えながら、その真髄に迫ります。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 第1回(2024年10月13日) | イタリア vs フランス       |
| 第2回(2025年予定)     | 「捧げもの」からモーツァルトへの系譜 |
| 第3回(2026年予定)     | ブラームスが見たバッハ        |
| 第4回(2027年予定)     | チェンバロの地平線          |



## 鈴木優人

Masato Suzuki



©Marco Borggreve

東京藝術大学卒業及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者／クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。2023年4月より関西フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者に就任。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演するほか、22年4月にはドイツ・ハンブルク交響楽団に客演。鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズにおけるモンテヴェルディ：歌劇《ポッペアの戴冠》(2017)、ヘンデル：歌劇《リナルド》(2020/第19回佐川吉男音楽賞受賞)、歌劇《ジュリオ・チェザレ》(2023)では、バロック・オペラの新機軸を打ち出した。2022年5月のグルック：歌劇《オルフェオとエウリディーチェ》(勅使川原三郎新演出)で新国立劇場に指揮者として初登場。24年2月にはORCHARD PRODUCE 2024にて鈴木優人&バッハ・コレギウム・ジャパン×千住博 モーツァルト《魔笛》を上演。モーツァルト・オペラの上演に新風を巻き起こした。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演するほか、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」などメディア出演も多い。録音はBCJとのJ. S. バッハのチェンバロ協奏曲集(BIS)、ヴィオラのアントワン・タメスティとのデュオ(Harmonia Mundi)の他、24年3月にはJ. S. バッハの平均律クラヴィーア曲集第1巻(BIS)をリリース。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー。作曲、編曲はもとより、バッハの消失楽章の復元も多数手がける。ブルーノート東京にも定期的に出演するなど、その活動に垣根はなく、各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

水戸芸術館では2014年2月「ちょっとお昼にクラシック 佐藤俊介&鈴木優人」に出演したほか、東京藝術大学在学中には「パイプオルガン・プロムナード・コンサート」にも出演している。

X(旧Twitter)：@eugenesuzuki／Facebook & Instagram：masatosuzukimusic

### [ チケットの取り扱い・お問い合わせ ]

- 水戸芸術館 | 営業時間 9:30～18:00/月曜休館
  - ・エントランスホール内チケットカウンター
  - ・チケット予約センター：TEL.029-231-8000
  - ・ウェブ予約：<https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>
- e+(イープラス)：<http://eplus.jp> (PC・携帯)
- かわまた楽器店：TEL.029-226-0351
- ヤマハミュージックジャパン水戸店  
TEL.029-244-6661 (店頭販売のみ)

ウェブ予約



e+(イープラス)



◎公演の内容や出演者は、変更になる場合があります。◎車椅子のお客様、盲導犬、介助犬同伴のお客様は、お座席へのスムーズなご案内のため、予約時にお知らせください。◎未就学児のご入場はご遠慮ください。◎公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はお受けできませんのでご了承ください。

### ●U-25チケットのご案内(枚数限定)

◎25歳以下の方が対象のお得なチケットです(未就学児入場不可)。◎ご購入いただきましたご本人様のみご利用いただけます。◎当日ご入場の際には、年齢を証明するものが必要となります。

### [ 交通のご案内 ]

JR常磐線水戸駅北口より、バスターミナル4～7番のりばから泉町1丁目下車、徒歩2分。